



武山 なるほど。

大使 再検査の問題は解決したいですね。日本の検査官にわれわれの費用でカナダに行ってもらおうようになるかも知れません。これは問題解決の一つの可能性だとわれわれは見ております。ツーバイフォーには四×八インチのブライウッドが壁材や床材として使われます。ところが日本では、それを三×六インチに切って使うんです。畳の大きさで、日本では標準サイズですね。しかし、ツーバイフォー建築では四×八インチでなければいけないのです。これについては非常に苦心しています。それから日本に輸出されるモミ（スプルース・パイン・ファール）に対する一〇パーセント関税の問題があります。日本は深刻な住宅難だ、とみなさんおっしゃっています。カナダはツーバイフォー工法できわめてすぐれた住宅を作り、日本の社会的要請に心えることができる。一〇パーセント関税は廃止すべきです。

武山 それはおっしゃる通りです。

大使 ところが、日本の二万五千の製材所のうち、ほとんどは作業員一人、鋸一つという工場です。それで農林省は、製材業者を保護しなければならない、と言うんですね。まあ、この点、カナダはいくらか悪まれています。カナダでは、何千平方キロという単位で木材を育てています。しかし木材ばかり日本に輸出せよ、といわれることはないと思います。われわれとしては、ツーバイフォーのサイズに製材した材木を輸出したい、そしてカナダ人の製材所従業員に職を確保したい、と考えています。

それから日本の畜産自給政策について

ですが、日本側はもともと多くの飼料を欲しがっています。輸入飼料に依存しながら、どうして畜産自給ができますか。ところが、カナダには飼料もあれば、何千頭もの牛を飼える大平原もある。肉はわれわれが供給したほうがずっと有利ではありませんか。これは経済的問題というよりは、むしろ政治的問題ですね。

武山 同感です。特に畜産については同感ですね。日本は現在の制度を変え、畜産輸入を自由化の方向に進めるべきだと考えます。

差別的扱いには反対

大使 ここ数カ月、私は各省大臣や経済人、ジャーナリストなどと会って、カナダは日本の主要貿易相手国の中で、日本に圧力をかけていない数少ない国のひとつである、と申し上げてきました。カナダ市場が健全であるためには、日本市場が健全でなければならない、ということ、われわれはよく認識しています。

自分の顧客を貧乏にしても何の得にもなりません。日本に原料がないことも、私は気にしています。欧州共同体が対日非難をすると、私は不安になりました。米国のそういう非難に加わり、私の不安はもっと大きくなりました。そこで、所轄の各大臣や各省の幹部を訪ねて、武山さんにお話ししたことをお伝えし、米国や欧州共同体と取り決めをするに当たってカナダを差別しないでほしい、それだけはお願いしたい、と申し上げました。まだ不安はあります。国際収支の黒字を減らすために、米国から大量の小麦を買う話があったときは、もともと気になりました。日本はカナダにとって健全な小麦

カナダの主要対日輸出品 (1976年)

原 料	単 位	数 値
石炭	百万ドル	520
小麦	百万ドル	282
銅	百万ドル	223
鋼	百万ドル	167
大麥	百万ドル	131
鉄鉱石	百万ドル	47
亜鉛	百万ドル	45
ニッケル	百万ドル	36
ケルテン	百万ドル	31
モリブデン	百万ドル	25
亜麻種	百万ドル	129
その他	百万ドル	1,636
小計	百万ドル	316
●林産品	百万ドル	121
●農産品	百万ドル	76
水産品	百万ドル	69
鉱物	百万ドル	30
金属製品	百万ドル	30
化学製品	百万ドル	1
その他	百万ドル	643
小計	百万ドル	20
●林産品	百万ドル	20
事務機	百万ドル	19
農産品	百万ドル	16
重機	百万ドル	11
乾物類	百万ドル	4
金属、水産品	百万ドル	1
化学製品	百万ドル	12
魚、その他	百万ドル	103
小計	百万ドル	2,382

総輸出額

市場です。ところが圧力が高まって、米國を満足させるために米國から二三百萬ドル相当の小麦を輸入したら、カナダの小麦はどうなりますか。

武山 どの國に対しても、差別はすべきではありません。米國もカナダもオーストラリアも、みんな同等に扱うべきです。われわれは友人を必要としています。

大使 カナダは、國民一人当りにすると、日本の貿易相手國としては世界最大だと思います。人口二億二千萬の國でありながら、自動車、テレビ、いろいろな日本製品を輸入しています。カナダ市場で日本製品はととてもよく受け入れられています。カナダが差別されるとなれば、そういうことも長続きしません。ところが、日本の新聞をみると、いつも米國のことばかりですね。

武山 それは米國が自國だけでなく、カナダとかいろいろな國を代言していると思われるからではないですか。

大使 われわれの政策を米國に作って欲しくないですね。自分たちの政策は自分たちで作りますよ。

カナダの主要対日輸入品 (1976年)

機 械 製 品	単 位	数 値
輸送産業製品	百万ドル	426
軽工業製品	百万ドル	419
金属工業製品	百万ドル	318
化学工業製品	百万ドル	158
農産品	百万ドル	61
木製品	百万ドル	43
その他	百万ドル	3
小計	百万ドル	97
総輸入額	百万ドル	1,525

武山 それは全くそうです。ところで、話は変わりますが、カナダの村瀬偵察機C B 100の性能は全くすばらしいですね。直接見る機会はありませんでしたが——見ても専門家ではありませんので、どの部分がすぐれているのかわからなかったでしょうが——PC 3より優秀だと伺いました。日本に話をもちかけたらいかがですか。

大使 すでにもちかけました。防衛庁の方々にも見てももらいました。

武山 キャンドゥ（カナダ製の天然ウラン重水型原子炉）については、電源開